



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和6年1月)

- ◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。
 ◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。
 ◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyos.johas.go.jp

◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更しております。

お1人様、月1回のみの受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】(令和5年5月31日から一部変更)をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

先着順です。(抽選ではありません。)

日医認定産業医研修(令和6年1月開催分) 申込受付日時 早見表

申込受付日時		研修日時		研修テーマ	単位
12月4日(月)	10時～	1月19日(金)	13時30分～16時30分	作業環境測定方法	実地3
	10時30分～	1月23日(火)	14時～16時	働く女性の健康管理	専門2
	11時～	1月25日(木)	14時～16時	在宅勤務と健康管理	専門2

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
1月19日(金) 13:30～16:30 申込受付日時 12月4日(月) 10時～	作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	小嶋 純	生涯・実地3	16
1月23日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 12月4日(月) 10時30分～	働く女性の健康管理 男女雇用機会均等法の施行以来、女性のライフスタイルの変化から、女性労働者を取り巻く環境の変化について振り返りたいと思います。 ライフコースに沿った女性の健康管理のポイントを整理し、育児休業法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法など女性の就労環境を改善する法律についても解説します。	小島原 典子	生涯・専門2	55
1月25日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 12月4日(月) 11時～	在宅勤務と健康管理 ここ数年働き方改革やコロナ禍の影響もあり、働く環境は大きく変化しています。 特に在宅勤務の導入が一気に広がったことで、労働者の健康状態や産業医活動にも大きな変化が認められます。 ここでは最近の職場環境の変化や在宅勤務が及ぼす健康影響、ならびにこれからの産業医活動の在り方について検討を行います。	内田 和彦	生涯・専門2	55

◆産業保健研修◆ 産業看護職・衛生管理者・人事労務担当者等産業保健スタッフを対象とした研修です。

※単位等の取得はできません。

●産業保健研修の申込受付開始は、すべて12月1日(金)10時～です。

◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、
 <web研修> **お申し込みください**◆
 ◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆

研修日時	研修テーマ	講師	定員
1月11日(木) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 産業保健スタッフ等が知っておきたい国が支援する7つの最新キーワード&ツール⑨</p> <p>産業保健スタッフ等(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」を提供します。 「健康経営優良法人認定制度」、「心理的安全性」、「SNS相談」などのキーワードを最新情報と共に解説いたします。 また、法に基づくストレスチェック制度を実施した後、集団分析結果を踏まえた職場環境改善活動時に使える最新ツールや、企業の取り組み事例、工夫のポイントなども紹介します。通常よりも事例を多くご紹介いたします。 本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、働く人のメンタルヘルスに関し説明する力が身につけられることを願っております。 希望者には当日使用したスライドや情報元となるURL一覧を差し上げます。</p>	「こころの耳」事務局長 石見 忠士	70

<会場研修>

研修日時	研修テーマ	講師	定員
1月10日(水) 14:00～16:00	<p>自律的な化学物質管理～リスク評価・対策と健康管理の有機的な連携～</p> <p>令和4年度の法令改正により、令和5年4月から段階的に化学物質の自律的管理が段階的に施行され、健康管理も、今後、自律的に判断・実施することが求められます。 例えば、がん等の遅発性疾患の把握強化や特殊健康診断の実施頻度の緩和は令和5年4月から、また、リスクアセスメントに基づく健康診断の実施・記録作成等は令和6年4月に施行されます。 当研修では、自律的管理におけるリスクアセスメントや保護具を含めたリスク対策の概要を知り、健康管理との連動について考えます。</p>	中原 浩彦	55
1月15日(月) 14:00～16:00	<p>働く人の健康づくりは日常生活の動作改善から～「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」～</p> <p>働く人の身体機能低下による「腰痛」「肩こり」の慢性化、「転倒」などの労働災害が増加しています。 この講習会では、関節などにふれながら骨、筋肉、関節を運動して動かす「骨ストレッチ」を紹介していきます。 骨ストレッチを行うと、日常生活の動作の筋肉への負担が減り、楽に動けるようになりますので「腰痛」「肩こり」などの予防になります。 また、骨・筋肉・関節が運動して動くので脚も上がりやすくなり、「転倒」災害の防止につながります。 実技を交えながらの講習会ですが、普段着で年齢に関係なく、誰でもその場で簡単に実施できます。 また、職場で無理なく展開できる方法について紹介しますので、この機会に体験していただき職場の健康づくりに役立てていただきたいと思います。 ◆重要◆体を動かしますので、水分補給のため、飲み物をご持参ください</p>	スポーツケア整体研究所(株) 小沼 博子	29
1月16日(火) 14:00～16:00	<p>病気をもつ労働者と職場へのより良い支援のために ～治療と就労のバランスを支えるヒント～</p> <p>本研修では、近年増えている病気(がん、難病など)をもつ労働者が、治療と就労のバランスをとれるようにすることを目指して、どのような支援が望まれるか、どのように支援を進めるかについて、事例検討を含めて学びます。 研修内でワークシートを記入・提出いただくことで質問・考えを共有しながら、全員で学びを深めていきます。 ・両立支援度チェック ・事例をもとに、がんをもつ社員の就労支援を考える ・勤務スケジュールの配慮 ・職務内容の配慮と、同僚への伝え方 ・両立を支える職場づくり ※本研修では個人ワークを行い、提出いただいた内容を講師が共有させていただきます。</p>	佐々木 美奈子、伊藤 美千代	55
1月17日(水) 14:00～16:00	<p>働き方改革関連法をめぐる現状と課題 ～時間外労働の上限規制とカスタマーハラスメント～</p> <p>2019年4月に施行された「働き方改革関連法」及び同法の基礎となった「働き方改革実行計画」について時間外労働の上限規制を中心として振り返り、長時間労働者の現状と課題及び2024年4月に施行される「適用猶予事業・業務(建設業、自動車運転者及び医師)の時間外労働規制のあらましを解説します。 また、2023年9月に「精神障害の労災認定基準」に追加されたカスタマーハラスメントの対策について解説します。</p>	荒川 輝雄	55

1月18日(木) 14:00～16:00	実践に基づく職場復帰支援の事例について <ul style="list-style-type: none"> ・上司との関係で出社できない、職場にも行けなくなった。 ・入社後の間もなく体調不良となり出社できなく休職してしまった。 ・摂食障害が進み休職せざるを得ない状態になってしまった。 など、いくつかの事例に基づき、個と組織における支援体制のあり方を一緒に考えていきたいと思ひます。 また、関係者の協力を頂き、連携していくことで、職場復帰支援につながるプロセスをお伝えしたいと思ひます。 産業保健スタッフ等としての支援姿勢の学びになれば幸いです。	労働者健康安全機構産業保健 アドバイザー 公認心理師 菅野 由喜子	55
1月22日(月) 14:00～16:00	すすめよう職場のスマート禁煙！ 職場の禁煙化は、法律や条例、ガイドラインでも示された労働衛生上の重要課題の一つです。本研修会は、研究成果を基に作成した科学的根拠に基づく「効果的な職場の受動喫煙対策の推進方法」を提案しております。 令和14年度には、望まない受動喫煙のない社会の実現が国の目標です。 まずは、その推進方法を知ることからはじめてみませんか？ ◆注意◆ ・現在、禁煙化されていない(屋内に喫煙室・喫煙コーナーあり)事業場の関係者を対象とします。 ・1月26日(金)開催研修会と同内容です。	齋藤 照代	55
1月24日(水) 14:00～16:00	企業の問題解決に役立つ交流分析(Transaction Analysis)～「契約」について～ エゴグラムで広く知られている交流分析(Transaction Analysis:以下TAと称する)には、様々な理論や概念があります。 それらは、心理療法のみならず、職場の様々な場面(健康管理、研修、人間関係など)での問題解決に活用できます。 本研修では、その概念の一つである「契約」についてご紹介いたします。	藤里 智子	55
1月26日(金) 14:00～16:00	すすめよう職場のスマート禁煙！ 職場の禁煙化は、法律や条例、ガイドラインでも示された労働衛生上の重要課題の一つです。本研修会は、研究成果を基に作成した科学的根拠に基づく「効果的な職場の受動喫煙対策の推進方法」を提案しております。 令和14年度には、望まない受動喫煙のない社会の実現が国の目標です。 まずは、その推進方法を知ることからはじめてみませんか？ ◆注意◆ ・現在、禁煙化されていない(屋内に喫煙室・喫煙コーナーあり)事業場の関係者を対象とします。 ・1月22日(月)開催研修会と同内容です。	齋藤 照代	55
1月29日(月) 14:00～16:00	障害者従業員とどう向き合うか 職域における障害者従業員の問題について具体的に検討します。 グループワークがあります。	森崎 美奈子	30